SHINCLUB 122

(株)ユニホー辰カンパニー　東京都渋谷区渋谷3-8-10　JS渋谷ビル5F　tel/03-3486-1570　fax/03-3486-1450

吉祥寺W邸　撮影：アック東京

今月のトーク/monthly talk

## 景観

写真は、このたび竣工した、吉祥寺の住宅です。杉板型枠のコンクリートと白い壁の落ち着いた色が雨上がりの住宅街に溶け込んでいます。隣家との境界もガラスフェンスで、圧迫感を避けています。前面道路から 5m ほど建物本体はセットバックしており、スレートの駐車スペースは塀もなく、外に向かって開いた空間となっています。オリーブの木が植えられて、コンクリートで無機質になりがちなスペースにやわらかさを添えています。

工事中の監督に、道行く近所の人が「おしゃれな建物が建ってうれしいわ」と声をかけてくださったそうです。隣家の方も、完成後の建物のデザインに安堵されました。

吉祥寺といえば、有名な漫画家の自宅の建設にあたり、「大胆な外壁の色彩は周辺の景観利益を損なう」と周辺住民の反対運動が起きたことが思い出されます。裁判は、建物が著しく公序良俗の不利益を与えるものでもなく、また、それまでこの地域に都や市の法による規制がなかったことから、建て主側の全面勝訴となり、自宅は建設されました。地域住民からすれば、もっと以前から皆で話し合っておくべきことだったということでしょう。

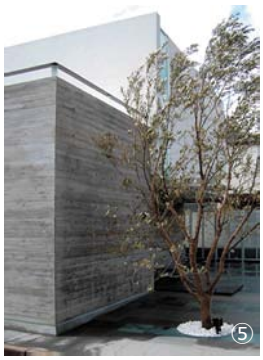
しかし、建築計画が法律に数値的にはかなっていても、景観に悪影響だという裁判が起きることもあると、建築側としては事前に地域の取り組みを調べる必要があります。また今後は、地域と発注者の間を調整するコミュニケーション力が、設計者や施工者に、より求められるようになってくるでしょう。

かつて、青山の『From-1 st』というビル を作ったライフ・プロデューサーの浜野安宏氏は、表参道の交差点から根津美術館にかけての、その通りに建つビルの建て主に対し、計画が持ち上がる度に「建物は、グレー系か茶系にして下さい」、とお願いしたそうです。青山はその後ファッションの中心地となり、資産価値も上がりました。地域に対する強い思いがあってこそ、街並みは長い年月を経て魅力的な景観を作ることになります。

最たるものはパリ。歴史的建造物の保存を重要視した都市計画で有名です。中心部から西に向けて、12 世紀に建てられたルーブル（城砦から王宮となり美術館となる）、コンコルド広場、凱旋門、など歴史的建造物がパリの歴史軸と呼ばれる直線上に並び、新しいビジネス街として再開発されたラ・デファンスまで続いています。ラ・デファンスでは、中心市街地で建築不可能な高層ビルが建ち並び、有名建築家による設計コンペで魅力的な建物を建てて投資を呼び込んでいます。

パリ並みのまちづくりを今すぐには無理としても、東京都でも「街区再編まちづくり制度」や「街並み景観づくり制度」などを設けて、東京都のしゃれた街づくりの推進を行っています。「小規模な単位で、合意形成のできた地区ごとに地権者自らがまちづくりを進めるための都市計画を提案し、容積率や斜線制限などの緩和や課税特例（再開発事業の場合）を受けて共同建て替えなどのまちづくりを進めることができる」ようにしたり、「地域住民が中心になって専門家の街並みデザイナーとともに、街並み景観ガイドラインを作成し、地域の特性を活かした魅力的な街並み景観づくりを自主的に進めていくことができる」制度です。それに加えて、地域のまちづくり活動を行う団体を登録し、活動の促進を図る「まちづくり団体の登録制度」も設けられています。住む人の主体性が尊重される時代になっているのです。

# 吉祥寺　W 邸



## 吹き抜けと中庭を中心とした開放感あふれる家

吉祥寺の駅から徒歩数分、古くからの閑静な住宅街に建つ、杉板型枠の打ち放しコンクリートと白いスタッコ仕上げの壁、ガラスの外壁が特徴的な住宅である。

クライアントは、当事務所兼自宅の斜面住宅を訪れて、そのデザインに基本的に共感いただき、そのため施工業者も 7 社の入札の中から、施工を担当した辰カンパニーに今回も依頼することになった。

平坦な敷地で、外観は極力閉じた形になっているが、建物内部には朝から夕方まで光が入るように、光庭として一番いい場所を中庭にした。その光庭を中心に 1 階は、庭と内部の床を同じレベルとし、タイル仕上げも同じ素材のものを採用して拡がりを持たせている。通常雨じまいの関係で内外の床にはレベルの差をつけるものだが、同レベルで止水できるサッシを採用した。

一方、リビング以外のそれぞれの部屋の窓は、通常の窓のように壁の真ん中に大きく開けることはせず、端や下部などに配置し、プライバシーや過ごしやすさに配慮している。温熱環境は、オフィスビルの空調と同じ 24 時間空調の三菱のエアリゾートを採用した。気流のバランスを計算し、「どの部屋に行っても暖かい」と、クライアントにはご満足いただいている。天井裏にダクトを置き、その噴出し口を自在に配置できるものだが、自由度がある。室内にエアコンのような大きな設備が張り出さないので、今後も採用したい。

道路側は建物をセットバックしシンボルツリーとして高さ 4mのオリーブの木を配置したことで密集した住宅地に開放感と潤いを与えている。　（中村晃氏談）

所在地：武蔵野市
構造：RC造　規模：地上2階
用途：専用住宅
設計：中村晃／アーキプラス
施工担当：岩本　村田　竣工：2010年 3 月
撮影：①②⑧⑨スタジオミュー③④⑥⑦アック東京⑤アーキプラス

①南東側外観②エントランス③光庭と中央のトネリコの木。内側は開放感あふれるスペース④2階廊下。天窓から明るい光がそそぐ⑤建物前面の開かれたスペースのオリーブ⑥バスルーム・洗面所⑦和室。部屋の端に配置された小さい窓が落ち着いた雰囲気をかもし出す⑧キッチン。大きなアイランドキッチンを含むシステムキッチンはガイア（用賀）。床のタイルは光庭、リビングと同じ素材⑨光庭に面した吹き抜けの1階リビング。家具はモーリコーポレーションのTisettanta(ティッセタンタ)

# 上原駅前商店街振興組合会館

①東側外観。右側路地とメインストリートの間の小さな変形敷地に建つ②西南側外観。下半分がガラスのオープンなファサード

## ガラスとアルミのパンチングのファサードが街のアイ・スポットに

この代々木上原駅前商店街には、個性的な店舗が多い。商店街の組合の事務所として、木造の古い建物が使われていたが、老朽化したこともあり、商店街活性化も視野に入れ、商店街組合の理事長を中心に、デザイン性のある建物の建設が企画された。

設計者としては、まず、商店街のアイ･ストップとして、訪れる人を迎え、夜は、駅からの動線が暗い街の行灯として、通りを照らし出す建物を考えた。

1 階は周囲に向けてオープンなファサードとし、夜間は明るい光を外に向って放つ。2,3 階は大きめな直径 200mm のドットをアルミパネルにパンチングし、ボルトによって留めている。昼間は、外からの視線を適度に遮り、夜は中から廻り灯篭のように、穴を通して光を放つ。開かれたスペースで様々なイベントが行われることを期待している。

（塚田豊氏　談）

所在地：渋谷区
構造：S 造
規模：地上 3 階
用途：事務所
設計：塚田豊
／塚田建築設計事務所
施工担当：塩

## 専攻建築士制度　　社団法人日本建築士会連合会会長　現代計画研究所会長　藤本昌也

撮影：アック東京

まちづくり、設計、構造設計、環境設備、生産、　棟梁、法令、教育・研究、など８つの部門を明示する、専攻建築士の登録証。

# Masaya Fujimoto

―建築士会とは、どういう組織ですか。

藤本：昭和 25 年に建築士法が制定されて発足した建築士資格者の有志で構成された組織です。1 級及び 2 級建築士が誕生して以来、60 年以上がたちました。昭和 59 年からは木造建築士も誕生し、それらの国家資格を取得した人はこれまでに 100 万人近くになります。建築士会は、現在 47 都道府県ごとに設けられ、それらを後方支援する形で連合会が設けられています。100 万人のうち、引退されたり亡くなったり、資格を持っているだけの人を除くと、実務関係者は数十万人と言ったところでしょうか。そのうちの建築士会の会員は 10 万人ですから、会員率は約 15%というところ。建築士法も大幅に改正され、これまで 1 級は国土交通大臣（国）、2 級と木造は都道府県知事が認定登録業務を行っていましたが、平成 20 年 11 月から日本建築士会連合会が、国土交通大臣による「1 級建築士の登録等事務」を実施する「中央指定登録機関」として指定され、47 都道府県建築士会が、1 級建築士（構造、設備も含む）の申請受付窓口になりました。

建築士の資格を持って働いている人は、意匠・構造などの設計者だけでなく、行政や民間の確認審査業務、施工会社の現場監督や教育に携わる人など多方面に亘り、そうした多様な技術集団として建築士が建築産業界に貢献していることは評価されるべき資格制度だと考えています。

一方で、建築士の業務の専門分化は、消費者や建築主側から見れば、業務提供してくれる建築士がいずれの領域を担当できるのか、その業務責任を果たすに足る知識や技能を有しているのか、正確な情報がほしくなります。

「欧米のように、建築士を設計･工事監理のみに特化した法律を新たに構築すべき」という意見もありますが、建築士会は「これまでの法的資格制度を尊重し、その制度を補完する社会的制度を別途考えるべき」という主旨で、「専攻建築士制度」の導入を行ってきました。つまり「耐震疑惑事件」に先立つ平成 15 年から「信頼できる建築士」の職能、専門分野を社会に表示する制度として創設、実施してきた制度なのです。

―その平成 17 年の「耐震疑惑事件」により、建築士に対する信頼が大きくゆらぎ、建築基準法、士法の改正の引き金になりました。

藤本：「耐震疑惑事件」の検証過程で、審議会の意見は、次第に建築士を厳格に管理すべきだという意見に集約されていったのですが、私は発注者・建築主の建築士への金銭的・時間的圧力という行き過ぎた市場主義的行動をそのままにしては本質的な解決はできないと主張しました。建築士に対する過剰な法規制は、市民から見ると一見安心できるように思えますが、実際には、行政や私たち職能側に不必要な負担をかけることになり、結果として市民にマイナスの副作用を与えることになるのです。

法律が果たす役割は<必要条件>までです。<十分条件>としての役割は、職能者と消費者がそれぞれ引き受けなくてはならないのです。いつまでも消費者は被保護者の立場に甘んじていてはいけないのです。

そのためにも、先に述べたとおり、建築士の適切な情報開示が必要不可欠であり、医師免許のように建築士資格を取得後、専門分野における建築士の実績、講習など履歴を開示して、消費者や発注者が「信頼できる建築士」を適切に選択できるようにしていかなくてはなりません。そのために先の「専攻建築士制度」の運用を開始しています。

■CPD 制度＝建築士会継続能力開発（CPD）制度
（Continuing Professional Development）
建築士会の作るプログラムに参加すると CPD 手帳にポイントが加算され、専門領域を社会に明示できる。現在の登録者数は全国で 35000 人を超える。この CPD の実績は行政庁発注工事、設計監理入札における評価点に加算されるなど活用され始めている。

■専攻建築士制度＝高度化多様化する建築士の職域（8 つの専攻領域）を明示する。実務経験３件（責任ある立場）と規定CPD単位（５年間250単位）を取得し、５年毎に登録更新する。

―プログラムを作っていくことも、大変なお仕事ですね。

藤本：「法的資格制度」（建築士法）と「社会的資格制度」（専攻建築士制度）が相互に補完し合う、成熟社会にふさわしい制度としていきたいですね。

## 「信頼できる建築士を確保する『専攻建築士制度』の更なる普及をめざしています」

### 藤本　昌也

1937年　旧満州新京生まれ
1962年　早稲田大学大学院修士課程修了
1962-1972年　㈱大高建築設計事務所勤務
1972-1997年　㈱現代計画研究所設立 代表取締役
1997-2000年　山口大学工学部感性デザイン工学科教授（他に現在まで多数の大学で教鞭をとる）
2000-2006年　㈱現代計画研究所 代表取締役　　2007年-現在　同社 代表取締役会長

2004 年 - 現在 国土交通省中央建築士審査会委員
2005 年 - 現在 住宅生産振興財団評議員
2006 年 - 現在 国土交通省建設産業政策研究会委員
2008 年 - 現在（社）日本建築士会連合会会長

三田の建築会館に置かれている日本建築士会連合会の「建築士登録部」の前で。受付時間帯は、スタッフが仕切りの後方で登録・更新業務を行っている。また一級建築士の名簿の閲覧の申請も受け付けている。個人情報に配慮し、建築士の住所・連絡先はわからないようになっている。

## 「平成 22 年度安全衛生大会を開催」

4 月 9 日、辰カンパニー安全衛生協力会が一堂に会する恒例の「安全大会」を渋谷・こどもの城において開催しました。出席者数は、安全衛生協力会社 107 社様と辰カンパニー全社員です。協力会会長の小関邦昭小関工務店取締役の挨拶に続き、平成 21 年度活動報告、会計報告、監査報告が行われ、その後平成 22 年度労働安全衛生基本方針、安全衛生基本計画、予算計画が報告されました。引き続き新年度の役員改定、安全協力業者 3 社、安全作業所 3 現場の表彰も行われました。

また今年度より、弊社協力業者の中から厳正な選考を行い、職種別最優秀職人「匠（たくみ）」を選出することにいたしました。弊社の基本理念「一流思考」の達成のためには、当社を支えてくださる職方の皆様の品質向上が不可欠です。相互発展に寄与し、各工種より年度の「匠」1 名を選出、表彰させていただきました。

各表彰は以下のとおりです。

安全協力業者

㈱勧工　代表取締役　八尋英治　殿
玉屋硝子工業㈱　代表取締役　松田一良　殿
㈱丸實佐藤板金　代表取締役　佐藤公昭　殿

安全作業所

「西荻北テラスハウス新築工事」主任　岩本健寿
係員　村田雄吾　綿貫孝弘
「エビスフラット新築工事」　所長　夏井広幸
係員　澤井一幸
「高円寺南 AP 新築工事」　所長　中村勇行
係員　奥村光寛

安全スローガン（安全標語）入賞作品

最優秀賞　「声かけて　みんなで防ごう　ヒューマンエラー」
岩本健寿（辰カンパニー）

5 月　「危険箇所、気づいたあなたが　責任者」　岩泉明人（辰カンパニー）
6 月　「やってよかった小さな改善、やらずに後悔大きな災害」
関口晃生（㈱サンセキ）
7 月　「工事事故ゼロをめざして安全作業」　佐須正和（辰カンパニー）
8 月　「今一度　確認しよう　安全第一」　池上康太（辰カンパニー）
9 月　「守ってますか！　安全ルール！」　内海晃司（辰カンパニー）
10 月　「摘みとろう　作業前に　危険箇所」　江川直樹（㈱スズヒロ産業）
11 月　「作業が変われば危険も変わる　声をかけ合い事故防止」
前田浩二（㈱富士見石材）
12 月　「安全は小さな改善　積み重ね」　夏井広幸（辰カンパニー）

「安全宣言」

建設業の労働災害は、他の産業と比較してその発生率は極めて高く、依然として多発しています。無事故・無災害は我々に課せられている社会的責任であります。幸いにして問う安全衛生協力会は、現在 510 日間（3 月末）の無事故・無災害記録を継続しておりますが、これをさらに伸ばしていくためには、今までの安全に対する意識を再確認し、更なる活動の展開がもっとも重要と考えられます。

急激な経済情勢の変化に伴う激動の建設業界において、リスクに満ちた諸問題を解決していくには、自らが改革の担い手となることが不可欠であります。

当安全衛生協力会は、これらのことをよく認識し、全会員一丸となって積極的に労働災害防止活動に取り組まねばなりません。

本日の大会を機に、安全な職場作りを推進するため、今一度安全活動の重要性を再認識し、スローガン「無災害記録 1000 日達成」のもと、

『死亡重篤災害 0 を目指す』『脚立事故 0 を目指す』

を重点目標にして、全会員が一丸となって労働災害撲滅を期することをここに宣言します。

平成 22 年 4 月 9 日
辰カンパニー安全衛生協力会会員代表
玉屋硝子工業㈱　代表取締役
松田一良

## 「平成 22 年度ユニホー辰カンパニー「匠」の皆様

表彰状を手にする「匠」の皆様（代理の方含む）選考は、社員および安全大会出席予定者による投票で行われました。なお、社長、監督職など実務者以外の方は対象外とさせていただきました。
匠称号在籍会社には、当社の工事を優先的に発注する特典が与えられます。

| | | |
|---|---|---|
| 土工部門 | ㈲センチュリーコトブキ | 坂下良平　殿 |
| 型枠大工部門 | ㈱小関工務店 | 久保充　殿 |
| 造作大工部門 | ㈱大山工務店 | 佐藤文夫　殿 |
| 鍛冶　部門 | 置鮎工業 | 置鮎廣海　殿 |
| 左官　部門 | ㈱横田工業 | 平　宗光　殿 |
| 家具　部門 | ㈲美装開発 | 平山禎治　殿 |

### 「T邸新築工事」　地鎮祭　4月10日

世田谷区野沢の住宅街。親世帯のお客様が住む敷地内に子世帯用の住宅を新築します。

構造：ＲＣ造　規模：地上２階
用途：専用住宅
設計：現代計画研究所
完成予定：2010 年 11 月

### 「神宮前6丁目計画新築工事　地鎮祭　4月20日

週末は若者で賑わう、原宿キャットストリートに面したおしゃれなテナントビルです。

構造：地下Ｓ造、地上ＲＣ造
規模：地下１階、地上４階
用途：物販店舗
設計：團紀彦建築設計事務所
完成予定：2010 年 12 月

### 「中延計画　引継ぎ工事　地鎮祭　4月20日

他社が躯体施工途中で破綻し、放置されていた現場を蘇らせ、施主の思いをかなえる工事です。

構造：ＲＣ造　規模：地上５階
用途：共同住宅
設計：ワークスアソシエイツ
完成予定：2010 年 9 月

**編集後記**

・「千駄ヶ谷の住宅」が、『新建築　住宅特集 Vol.289　2010.05 月号』に掲載されています。（設計：大堀伸／ジェネラルデザイン）コンクリート造に煉瓦を積んだ、スキップフロアの住宅です。ぜひご覧ください。

(株)ユニホー辰カンパニー通信　Vol.122　発行日　2010年5月10 日　編集人：松村典子　発行人：森村和男
東京都渋谷区渋谷3-8-10　TEL:03-3486-1570 FAX:03-3486-1450　E-mail：daihyo@esna.co.jp　URL :htt p ://www.esna.co.jp